

スポーツ文化局 平成29年度 局運営方針

1. 主な現状と課題

少子高齢社会の到来、価値観の変容と多様化、地域のつながりの希薄化、国際化の進展等、本市を取り巻く環境が急激に変化し、多くの課題を抱える現代社会においては、市民の健康増進や生きがいづくりに貢献し、地域に深い絆を形成することにも寄与するスポーツと文化芸術の果たす役割が、ますます重要なものとなっています。

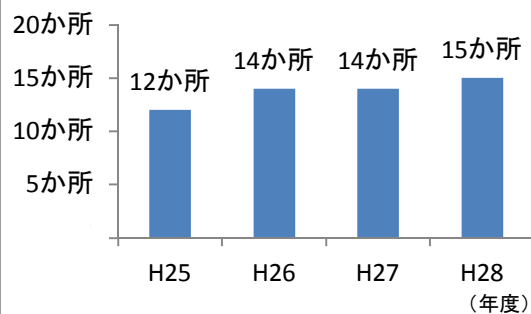
平成28年8月、9月に行われたリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックにおける日本選手の活躍により、平成32年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、国内のスポーツに対する機運が高まっており、また、平成28年9月から12月にかけて、本市において初めての国際芸術祭「さいたまトリエンナーレ2016」を開催し、市内において文化芸術に親しみやすい環境を創出しました。

こうした背景のもと、スポーツ環境を整備することや、地域の文化資源を活用すること等により、市民がスポーツや文化芸術に親しむ機会が増えることを通じて、生活にゆとりと潤いをもたらし、地域に活力を生み出すことが求められています。さらに、シンボリックな大会やイベントを開催することにより、国内外に向けて市の魅力を発信し、地域経済の活性化にも寄与することで、スポーツや文化芸術を活用した健康で心豊かな活力あるまちづくりを推進する必要があります。

(1) スポーツ環境の整備

市民が健康で心豊かな生活を送ることができるよう、身近な場所で気軽にスポーツを楽しむことができる多目的広場の整備や、体育館、武道館の修繕等、スポーツ環境の整備を進める必要があります。

【市有未利用地を活用した多目的広場の整備数（累計）】

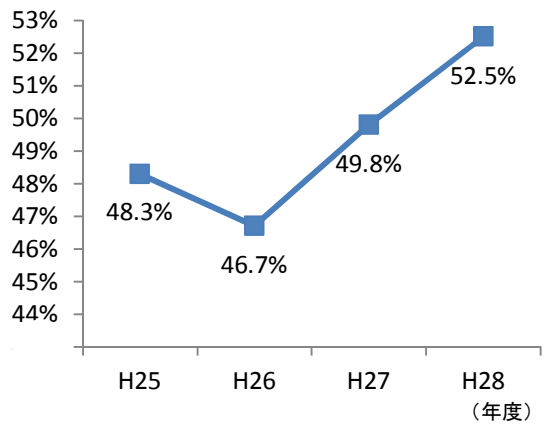


(2) スポーツ実施率の向上

市民（成人）の週1回以上のスポーツ実施率をみると、右のグラフのとおり上昇していますが、本市の数値目標（70%）には及ばない状況です。

平成32年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が近づくにつれて、スポーツへの関心が高まりつつある中、スポーツ環境の整備とともに、市民参加型のスポーツイベントや教室等を開催することで、市民の自主的なスポーツ参加を促す必要があります。

【市民（成人）の週1回以上スポーツ実施率推移】



(3) 「スポーツのまち さいたま」の実現

女子マラソン日本代表選考競技会を兼ねる国際女子マラソンと、市民参加のフルマラソン等を同時開催する「さいたま国際マラソン」や、世界最高峰の自転車競技大会「ツール・ド・フランス」の名を冠したレースの開催など、大規模スポーツイベントを開催することにより、スポーツの振興はもとより、地域経済の活性化を図り、「スポーツのまち さいたま」の実現に向けて、国内外にアピールする必要があります。

【ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム】



【さいたま国際マラソン】

(4) 文化芸術都市の創造

「生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市」を創造するために、「文化芸術都市創造計画」（平成26年3月策定）に基づく各種施策を総合的かつ計画的に実施する必要があります。



【文化芸術都市創造計画】

(5) 人形文化の振興

本市の特色ある地域資源である人形を活用し、人形文化の振興を図るとともに、観光振興等にも寄与するため、人形文化の拠点施設として（仮称）岩槻人形博物館の整備を進める必要があります。



【(仮称)岩槻人形博物館 外観イメージ】

(6) 盆栽文化の振興

本市の特色ある地域資源である盆栽を活用し、盆栽文化の振興を図るとともに、観光振興等への寄与、さいたま国際盆栽アカデミー事業のため、大宮盆栽美術館の運営の充実を図る必要があります。



【大宮盆栽美術館】

2. 基本方針・区分別主要事業

スポーツ環境を整備することや、地域の文化資源を活用すること等により、市民がスポーツや文化芸術に親しむ機会を増やすとともに、シンボリックな大会やイベントを開催することで、都市としての魅力を高め、地域経済の活性化にも取り組むことにより、健康で活力ある「スポーツのまち さいたま」の実現と、「生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市」の創造を目指します。

(1) スポーツ・レクリエーション活動の場の充実を図ります。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	29年度	28年度	説明
1	総振 創生	多目的広場整備事業 〔スポーツ振興課〕	16,045 (6,145)	27,304 (9,804)	市有未利用地等を活用したスポーツもできる多目的広場を整備
2		体育館管理運営事業 〔スポーツ振興課〕	390,722 (346,130)	449,251 (402,671)	利用者が安全で使いやすい体育館になるよう管理運営を実施
3	総振 創生	学校体育施設開放事業 〔スポーツ振興課〕	15,397 (15,397)	17,208 (17,208)	市立小・中学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で希望団体に開放

(2) スポーツに親しむことができるよう、多彩なプログラムを提供します。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	29年度	28年度	説明
4		さいたま市・南会津町 たていわ親善ツーデー マーチ事業 〔スポーツ振興課〕	1,745 (1,745)	1,745 (1,745)	世代・地域を越えた交流及び健康・体づくりを図るために、友好都市である南会津町との親善事業として開催
5	総振	さいたまシティカップ 開催事業 〔スポーツ振興課〕	40,000 (40,000)	0 (0)	海外強豪クラブを招へいし、本市をホームタウンとする浦和レッズ又は大宮アルディージャとの国際親善試合を開催
6	総振 成長 創生	スポーツコミッション 推進事業 〔スポーツ振興課〕	53,187 (53,187)	38,974 (38,974)	全国大会等の各種スポーツ大会の誘致支援やウォーキング大会の開催等を実施する「さいたまスポーツコミッション」を支援

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画後期基本計画実施計画事業
成長…成長戦略事業 創生…まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

(3) 大規模イベントの開催により、健康で活力ある「スポーツのまち さいたま」を目指します。

* () 内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	29年度	28年度	説明
7	総振 成長 創生	さいたま国際マラソン 開催事業 〔スポーツイベント 課〕	270,264 (270,264)	280,264 (280,264)	フルマラソンを中心とした市民マラソンとオリンピック等の女子マラソン代表選考レースを併せた「さいたま国際マラソン」を開催し、市民のスポーツに対する意欲・関心を高めるとともに本市の都市イメージを国内外に発信
8	総振 成長 創生	国際自転車競技大会開 催事業 〔スポーツイベント 課〕	273,980 (273,980)	285,740 (285,740)	自転車を活用したまちづくりのシンボルとなる国際自転車競技大会「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」の開催経費を補助し、本市のスポーツ振興や地域経済の活性化を図るとともに都市イメージを国内外に発信

(4) 生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市を創造します。

* () 内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	29年度	28年度	説明
9		文化芸術都市創造補助 金等の交付 〔文化振興課〕	28,441 (28,441)	37,524 (37,524)	文化団体等が主体的に行う文化芸術活動を促進するための補助金等を交付
10		ジュニアソロコンテ ストの実施 〔文化振興課〕	2,043 (2,043)	1,808 (1,808)	公益財団法人さいたま市文化振興事業団と連携し、小学生及び中学生を対象とした、管楽器・打楽器・コントラバスの独奏コンテストを実施

(5) さいたま市の地域資源である人形を活用した施設の整備を図ります。

* () 内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	29年度	28年度	説明
11	総振 成長	(仮称)岩槻人形博物 館整備事業 〔岩槻人形博物館開設 準備室〕	257,546 (85,246)	91,423 (87,423)	本市の特色ある人形文化の振興を図るため、日本人形を中心とした展示や講座などを実施するとともに、観光振興等にも寄与するため(仮称)岩槻人形博物館を整備

(6) さいたま市の地域資源である盆栽を活用した施設の充実を図ります。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	29年度	28年度	説明
12	総振 成長 創生	大宮盆栽美術館管理運 営事業 〔大宮盆栽美術館〕	124,549 (92,899)	142,594 (116,283)	盆栽その他の盆栽文化の資料等収集、情報発 信を行うとともに、盆栽文化の振興・活用及 び観光振興の拠点施設としての管理・運営を 実施

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画後期基本計画実施計画事業
成長…成長戦略事業 創生…まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容 (代替事業等があれば記載)	コスト 削減額
スポーツ振興課	さいたま市スポーツアドバイザーの活動の見直し	平成27年度の実績を基に、スポーツアドバイザーの活動を見直すことで、予算額を縮小する。	△ 120
スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブリーフレット作成の見直し	総合型地域スポーツクラブPR支援の一つとして、市内小学校児童・保護者に対する一斉PRに取り組んだ結果、周知を図ることができたため、予算額を縮小する。	△ 300
大宮盆栽美術館	広報物等の印刷部数の見直し	観覧券やミュージアムガイド、及びクリアファイルなどのミュージアムグッズの印刷部数について、平成27年度の実績を基に見直しを行い、予算額を縮小する。	△ 1,591
大宮盆栽美術館	通信運搬費の見直し	平成27年度実績を基に、郵便料金及び切手購入費の見直しを行い、予算額を縮小する。	△ 400